



「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」 活動報告（平成23年度 N0.2）



1. エネルギー施設見学会

[11月2日（水）開催／会員34名参加]

行きのバスの中では、北陸電力(株)が取り組んでいる「志賀原子力発電所における津波に対する安全強化策」のDVDを視聴しました。

★★北陸電力(株)志賀原子力発電所見学★★

志賀原子力発電所の見学では、発電所の概要と現在発電所で実施している津波に対する安全強化策についての説明を受けた後、バスで発電所構内を周りながら、津波による浸水防止のための対策、電源確保のための対策、冷却機能確保のための対策などの取組み状況を確認しました。



志賀原子力発電所構内をバスで見学

★★日本海発電(株)福浦風力発電所見学★★

次に北陸電力グループ会社である日本海発電(株)の福浦風力発電所を見学しました。9基ある風車のうち3号機の展望台から全景をのぞみながら、発電所の建設経緯や環境への配慮、風力発電の特徴等について説明を受けました。参加者からは、台風や雷に対する対策や渡り鳥への影響などについて質問が出されました。



福浦風力3号機を真近に見学



ハーブでポプリ作りを体験

★★花のミュージアム「フローリィ」でクラフト体験★★

花のミュージアム「フローリィ」では、ハーブについて学習した後、フローリィで収穫した無農薬ハーブを使った「ポプリ作り」に挑戦。その後は館内の花々を鑑賞するなど、癒しの時間を過ごしました。

★★VOICE★★ ～施設見学会に参加された方の声～

- 津波や地震対策に努力していることがわかった。
- 安全対策は「これでいい」ということはないので、事故の起きないように願います。
- 原子力発電はなくてはならないものだと思う。
- 原子力が必要なことはわかるが、恐ろしい感がある。もっと情報開示が必要だ。
- 原子力だけでなく、風力、地熱、太陽光などいろいろな発電方法を取り入れるべき。

2. わいわいトークサロン

[11月26日(土)開催/会員37名参加]

★★北陸電力(株)富山太陽光発電所見学★★

今回のわいわいトークサロンでは、まず、富山太陽光発電所の見学をしました。同発電所は平成23年4月に発電を開始。11月24日に完成したPR館を見学しました。

PR館では、太陽光発電のしくみや特徴、北陸電力の再生可能エネルギーの取組みなどについて展示物を見ながら説明を受けるとともに、現在の発電量をリアルタイムデータで確認しました。また、見晴台から太陽光パネル4,815枚を一望し、その規模の大きさを実感しました。参加者からは積雪の対策やパネルの素材、稼働率など多くの質問が出され、自然エネルギーへの関心の高さがうかがえました。



★★実験「霧箱を作って自然放射線を見てみよう」★★



次に、北陸電力エネルギー科学館「ワンダー・ラボ」の実験工房において、戸田一郎先生(同館サイエンスプロデューサー)による「放射線の基礎知識」を聞いた後、霧箱を作って実際に身の回りに飛び交っている自然放射線を見る実験を行いました。アルコールを飽和状態にした容器をドライアイスで冷やし、懐中電灯で照らしてやると、光の中に線香花火のように放射線の軌跡が浮かび上がりました。また簡易放射線測定器の「はかるくん」で食塩等の放射線量も測定。私たちの身体の中や自然界にも身近に放射線が存在することを実感しました。

★★テーブルトーク「これからのエネルギーを考えよう」★★

「これからのエネルギーを考えよう」をテーマに5つのグループに分かれて、意見交換をしました。

意見発表では「太陽光も必要だが、原子力発電も必要。これからのエネルギーがどうあるべきか、もっと勉強したい」「原子力は安全が第一。隠し事をしないで発表してほしい」という意見や「みなさんの省エネ、節電の取組みを参考にし、エネルギーを大切にしていきたい」などの感想が聴かれました。



★★VOICE★★ ～わいわいトークサロンに参加された方の声～

- 太陽光発電の仕組み、メリット、デメリットがわかってよかった。
- 放射線が身近に存在することや、私たちの生活に有効利用されていることがわかった。
- 放射線は怖がるだけでなく、正しく理解することが大切だと思った。
- テーブルトークでは、それぞれの意見を通してエネルギーについて考えることができた。

☆発行元・お問い合わせ先☆

「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」

(事務局) 北陸電力株式会社 富山支店総務部総務地域チーム

〒930-0858 富山市牛島町 13-15

(TEL) 076-405-1251 (FAX) 076-405-1252

(ホームページ) <http://www.toyama-enenokai.jp>



H24.2 発行